



NEWS RELEASE

2022年8月22日

JIMTOF2022 第31回日本国際工作機械見本市

講演会やセミナーが決定

～「開かれる扉、世界を動かす技術の出会い」をキーワードに、
ものづくりの世界を様々な角度から紹介する多彩な併催イベントを開催、
「Additive Manufacturing エリア」を新設～

世界最大級の工作機械見本市「JIMTOF2022(第31回日本国際工作機械見本市)」(主催：一般社団法人日本工作機械工業会／株式会社東京ビッグサイト)が、11月8日(火)から11月13日(日)までの6日間、東京ビッグサイトにて開催されます。

JIMTOF2022は、約1,000社に及ぶ出展者数、会場には東京ビッグサイト全館を利用し、総展示場面積118,540㎡と、過去最大規模での開催が予定されている世界最大級の国際技術ショーです。今回は、特別企画として「Additive Manufacturing エリア in JIMTOF2022」が南展示棟に新設されます。

- 事前入場登録

公式WEBサイト (www.jimtof.org) において、9月1日(木)より受付を開始します。

開催期間中に実施する、講演会やセミナー、トークセッション、企画展示などの主要なプログラムは、下記の通り決定しました。

- Additive Manufacturing (AM) エリアの新設

今回のJIMTOF2022では、特別企画として注目されているAM/3Dプリンティング関連製品・技術を一堂に会するエリアを南展示棟内に設置します。Additive Manufacturingは成長が見込まれる注目トレンドであり、部品点数の削減・リードタイムの短縮・多品種少量生産を可能にする、製造業における革新的技術として、ニーズが多様化する工作機械業界でも注目が高まっています。エリア内には、出展者による『展示エリア』に加え、『特設セミナー会場』も設置します。特設セミナー会場では、AM/3Dプリンティングに関する15本以上の講演や、出展者による出展者ワークショップが実施されます。

- 基調講演、特別講演

開催初日の11月8日(火)には、「カーボンニュートラル時代の可能性を拓くものづくり」と題し、プライムアースEVエナジー株式会社 代表取締役社長 岡田 政道氏が基調講演を行います。さらに、11月10日(木)には、兵庫県立大学情報科学研究科 准教授 五十部 孝典氏が登壇し、「6G時代に求められる暗号技術の開発と今後の展望」と題して特別講演を行います。同じく特別講演として、11月11日(金)には、東京大学 生産技術

研究所 革新的シミュレーション研究センター 教授 センター長の加藤 千幸 氏が「『富岳』の時代のシミュレーションとものづくり～大規模な数値流体解析の現況と将来展望～」と題した特別講演を行います。

- 企画展示

今回の JIMTOF2022 の企画展示は、業界をリードする工作機械メーカーの先端的な取り組みと技術を紹介し、ミライのものづくり工場を探求していきます。また、そこで造られた最新鋭の工作機械が生み出す日本発のシェア TOP プロダクトも横断的に展示して、「ものづくりのミライ」への道標を示します。

- 特別展示

JIMTOF2022では、会期中、世界の航空機産業の一翼を担う I H I のジェットエンジン技術の特別展示を行います。一つ一つのエンジンに、歴史と伝統に裏付けられた、その高い技術力が活かされています。

- デジタルコンテンツ

なお、JIMTOF2022 においては、デジタルコンテンツを充実させており、事前や事後の情報収集が可能な「オンラインカタログ」をはじめ、出展者による WEB セミナーや紹介動画を公開する「出展者オンラインチャンネル」、より効率的な商談が可能な「マッチングシステム」等も提供します。

(参考)

<JIMTOF (日本国際工作機械見本市) とは>

「JIMTOF(日本国際工作機械見本市)」は、1962年から2年に1度開催され、工作機械やそのあらゆる周辺機器が一堂に会する、ものづくりの総合見本市であり、かつ最先端の技術・製品が世界中から集結する、世界最大級の国際技術ショーです。今年で60周年を迎える「JIMTOF2022」では、工作機械、鍛圧機械、工作機器、機械工具(切削工具、耐摩耗工具)、ダイヤモンド・CBN 工具、研削砥石、歯車・歯車装置、油圧・空気圧・水圧機器、精密測定機器、光学測定機器、試験機器、CAD/CAM 等、広範囲の製品分野において、各出展者の様々な最新の製品、技術が紹介されます。JIMTOF は、製造業で活用される各種製品分野の最新情報を入手できる展示会として定評があります。

【一般のお問い合わせ先】

株式会社東京ビッグサイト JIMTOF 事務局

e-mail:jimtof@tokyo-bigsight.co.jp

ハローダイヤル：047-316-2772 / (海外から)050-5541-8600 (受付時間：9:00～20:00)

【報道関係者のお問い合わせ先】

JIMTOF2022 広報担当：VA インターナショナル 田中・小林・岩野

vai@va-intl.co.jp 電話：03-3499-0016 FAX：03-3499-0017

JIMTOF2022 第31回日本国際工作機械見本市 講演会・セミナー 概要

講演会	<p>基調講演</p> <p>11月8日(火) 13:30~14:30 会議棟 7階 国際会議場</p>	<p>カーボンニュートラル時代の可能性を拓くものづくり</p> <p>講演者：プライムアース EV エナジー株式会社 代表取締役社長 岡田 政道 氏</p> <p>カーボンニュートラルが世界の潮流となり、人の生活もビジネスも大きく変貌を遂げようとしている。ものづくりはこれにどう応えていくのか。水素とモビリティを通じてこれに挑む現場から、明るい未来の可能性を発信する。</p>	
	<p>特別講演</p> <p>11月10日(木) 14:00~15:00 会議棟 1階 レセプションホール</p>	<p>6G時代に求められる暗号技術の開発と今後の展望</p> <p>講演者：兵庫県立大学情報科学研究科 准教授 五十部 孝典 氏</p> <p>暗号技術は、プライバシー情報や機密情報を守る情報セキュリティの基盤技術である。本講演では、2030年頃のBeyond 5G時代に必要な暗号技術について、実際のアプリケーションと求められる安全性について我々の開発した技術とともに紹介する。また標準化戦略についても述べる。</p>	
	<p>特別講演</p> <p>11月11日(金) 14:00~15:00 会議棟 1階 レセプションホール</p>	<p>「富岳」の時代のシミュレーションとものづくり ～大規模な数値流体解析の現状と将来展望～</p> <p>講演者：東京大学 生産技術研究所 革新的シミュレーション研究センター 教授 センター長 加藤 千幸 氏</p> <p>「京」の後継機にあたるスーパーコンピュータ「富岳」の共用が 2021 年に開始され、さまざまなものづくり分野において、シミュレーションを活用した製品開発の革新に期待が集まっている。本講演では熱流体分野に焦点を当て、「富岳」の時代における大規模な数値流体解析の現状を概説し、その将来を展望する。</p>	
<p>企画展示</p> <p>東新展示棟 東 7ホール</p>	<p>最先端のものづくりの現在地とミライ ～工作機械と Smart Factory ～</p> <p>様々な繋がりにより新たな付加価値が創出される産業社会“Connected Industries”構想が提唱され早や 5 年、最新テクノロジーは工作機械産業と製造業の未来をどのように変貌させるのか…。今回の企画展示では、業界をリードする工作機械メーカーの先進的な取り組みと技術を紹介し、ミライのものづくり工場を探索していきます。また、そこで造られた最新鋭の工作機械が生み出す日本発のシェア TOP プロダクトも横断的に展示して、「ものづくりのミライ」への道標を示す。</p> <p><協力></p> <p>【工作機械メーカー】DMG 森精機株式会社、株式会社牧野フライス製作所、オークマ株式会社、ヤマザキマザック株式会社</p> <p>【日本発のシェア TOP プロダクト】ミネベアミツミ株式会社、セラテックジャパン株式会社 他</p>		
工作機械技術者会議 IMEC 2022 (第19回国際)	<p>オールラウンドセッション</p> <p>11月10日(木) 9:00~17:25 11月11日(金) 9:00~17:35 会議棟 7階 国際会議場</p>	<p>総合テーマ：大変革時代への挑戦 —デジタル技術が拓くものづくり</p> <p>「GX に向かう製造業の潮流」、「DX で変わる製造現場」、「ゲームチェンジをもたらす革新的製造技術」、「精度を支える制御・メカトロ技術」の計 4 セッションにて、国内外の多彩な講師陣より最新技術動向について、講演予定。</p>	
	<p>ポスターセッション</p> <p>11月8日(火)~11月13日(日) 東新展示棟 東 7ホール</p>	<p>国内外の大学・研究機関等の工作機械関連研究成果について、ポスター形式にて発表する『ポスターセッション』を東新展示棟東 7 ホール内にて実施する。</p> <p>※11月10日(木)、11日(金)13:00~16:00、12日(土)9:00~12:00の予定で、参加機関の説明員が常駐。</p>	
<p>特別展示</p> <p>南展示棟 南 2ホール</p>	<p>歴史と伝統 技術と叡智 不可能を可能にする力 ～日本のジェットエンジン開発の歴史～</p> <p>世界の航空機産業の一翼を担う I H I のジェットエンジン技術の特別展示。「『ジェットエンジン開発の歴史は、IHI ブレークスルーの歴史。』1945 年、日本初の純国産ジェット機「橘花」に搭載した「ネ 20」ターボジェットエンジンの開発はブレークスルー、すなわち新たな技術を生み出して困難を乗り越えることの連続でした。その製造経験は「不可能を可能にする力」となって今日の IHI に受け継がれています。」<協力：株式会社 IHI></p>		
学生向けセミナー	<p>11月12日(土) 13:00~15:30 (予定)</p> <p>会議棟 7階 国際会議場</p> <p>※セミナー終了後に懇親会を実施予定。</p>	<p>工作機械トップセミナー</p> <p>工作機械メーカーの経営者や若手エンジニアより、ものづくりの最先端で活躍する工作機械の重要性和魅力、工作機械産業で働くことの素晴らしさをわかりやすく紹介する。</p>	
	<p>11月13日(日) 10:00~12:30</p> <p>会議棟 6階 607・608 会議室</p>	<p>「“学生のための”ものづくり業界紹介セミナー」</p> <p>JIMTOF2022 に出展している工作機械関連業界の最新技術や業界説明の講演を通じ参加学生にものづくりや技術の面白さ・魅力を紹介する。</p>	

JIMTOF2022 第31回日本国際工作機械見本市

AMエリアにおける講演会・セミナー

11月8日(火)	特別講演	金属 Additive Manufacturing がもたらす「ものづくり」の変革に向けて 金沢大学 設計製造技術研究所 教授 古本 達明 氏
	特別講演	海外3Dプリンティング最新動向 一般社団法人日本3Dプリンティング産業技術協会 研究員 大庭 秀章 氏
	特別講演	いまだ聞けない3Dプリンターの基礎知識 一般社団法人日本3Dプリンティング産業技術協会 研究員 山口 清 氏
11月9日(水)	特別講演	Game Changer となる生産技術について (パワートレインに求められる生産技術) 日産自動車株式会社 パワートレイン生産技術開発本部 エキスパート リーダー (新商品工法開発) 塩飽 紀之 氏
	特別講演	JIMTOF2022 日工会 AM セミナー AM 装置メーカーによる最新技術の紹介 株式会社ソディック、オークマ株式会社、三菱電機株式会社、ヤマザキマザック株式会社、日本電子株式会社、DMG 森精機株式会社、株式会社松浦機械製作所 パネルディスカッション (司会)金沢大学 設計製造技術研究所 古本 達明 教授 (パネラー)東京農工大学 工学研究院 笹原 弘之 教授及びセミナー発表者
11月10日(木)	特別講演	次世代型産業用3Dプリンタ開発と今後の展開 -レーザビーム方式- 技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構 理事長 近畿大学 次世代基盤技術研究所 特任教授 京極 秀樹 氏
	特別講演	次世代型産業用3Dプリンタ開発と今後の展開 -電子ビーム方式- 東北大学 金属材料研究所 教授 千葉 晶彦 氏
	特別講演	電子ビーム方式3Dプリンタの開発 (I) 日本電子株式会社 開発基盤技術センター長 眞部 弘宣 氏
	特別講演	電子ビーム方式3Dプリンタの開発 (II) 多田電機株式会社 技術顧問 宮田 淳二 氏
	特別講演	レーザDED方式金属3Dプリンタの開発 日本電産マシントール株式会社 常務執行役員 CTO 二井谷 春彦 氏
11月11日(金)	特別講演	「環境デザインとデジタルマニファクチャリング」 慶應義塾大学 環境情報学部 教授 慶應義塾大学 KGRI 環境デザイン&デジタルマニファクチャリング創造センター センター長 田中 浩也 氏 〔協力：一般社団法人日本3Dプリンティング産業技術協会〕
	専門講演	AM 量産コストの低減 テュフズードジャパン株式会社 アディティブマニファクチャリング エキスパート 永野 知与 氏
	専門講演	AM 装置導入から量産工程設計の流れ テュフズードジャパン株式会社 アディティブマニファクチャリング エキスパート 永野 知与 氏
11月12日(土)	特別講演	切削加工と Additive Manufacturing の違い ～素材メーカー、工作機メーカー、サービスプロローが比べてみた～ 一般社団法人日本 AM 協会 専務理事 澤越 俊幸 氏 他
	特別講演	3Dプリンタが切り拓く“やわらかものづくり” 山形大学 工学部ソフト&ウェットマター工学研究室 SWEL 教授 SWEL 代表 古川 ヒデミツ 氏
11月13日(日)	特別講演	金属積層造形技術の最新動向と今後の展開 技術研究組合次世代3D積層造形技術総合開発機構 理事長 近畿大学次世代基盤技術研究所 特任教授 京極 秀樹 氏